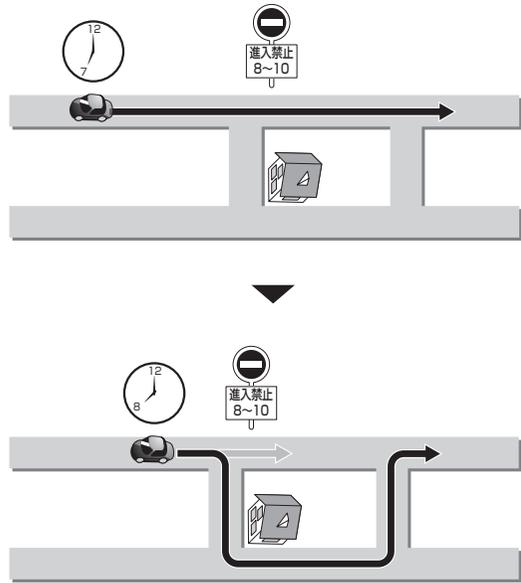


ルート案内中の曜日時間規制探索

ルート上の自転車位置周辺の道路(細街路を含む)の月・曜日・時間による規制を常に確認し、もし規制があれば、それを考慮したルートに変更します。また、走行中に規制時間外になった場合は、その道路を通るルートに変更し、新旧ルート比較画面(75ページ)を表示します。



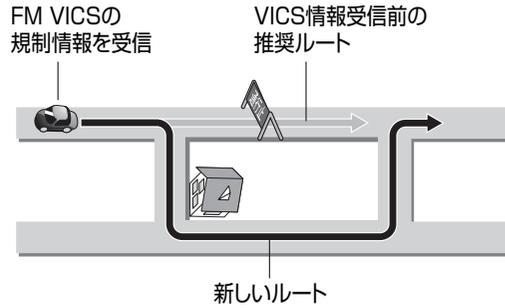
規制があっても案内することがあります。曜日時間規制探索によるルートを通るときは、必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

お知らせ

- 別ルート探索でルート2(68ページ)を選んだ場合や、ドライブルートをルートに変換した場合は、曜日時間規制探索は行いません。
- 曜日時間規制探索する/しないの設定ができます。(156ページ)

ルート案内中のVICS経路探索(スイテルート案内)

FM VICSの規制情報(通行止など)を受信すると、規制を考慮したルートに変更します。(FM VICSの渋滞情報は考慮されません)



- ルートが変更されたときは、「周囲の交通状況が変わりました。ルートを変更します。」と音声案内します。
- 変更前のルートも通行可能なときは、新旧ルート比較画面(75ページ)を表示します。
※別売のVICSビーコンユニットを接続すると、ビーコンの渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートに変更します。(DRGS: ダイナミックルートガイダンスシステム)
- DRGSを行っているときは、タイムスタンプに「DRGS」と表示されます。(34ページ)

お知らせ

- 探索条件が抜け道優先の場合は、抜け道データが考慮されます。
- 実際の道路状況によって、早く到着できないこともあります。
- 別ルート探索で、距離優先のルートを選んだ場合、渋滞情報は考慮されません。
- 別ルート探索でルート2(68ページ)を選んだ場合や、ドライブルートをルートに変換した場合は、DRGSは行いません。
- VICS経路探索する/しないの設定ができます。(160ページ)

走行中の道路を誤って認識したとき(別道路切替)

高速道路と一般道路が平行にあるときは、道路を取り違えることがあります。(例: 自車が高速道路を走行中なのに自転車マークは一般道路を走行中と表示されている場合など)このような場合に、地図のマッチングを手動で切り換えて、正しい位置になおします。

- 別道路切替は隣接して平行な道路を対象としています。

1 現在地メニューを選ぶ



- 現在地メニューが表示されます。

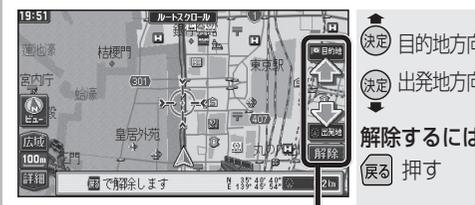
2 別道路切替を選ぶ



案内中のルートを見る(ルートスクロール)

「ルートスクロール」を「する」にしてください。(156ページ)

画面にタッチし、↑↓にタッチする



目的地方向に進む



出発地方向に戻る



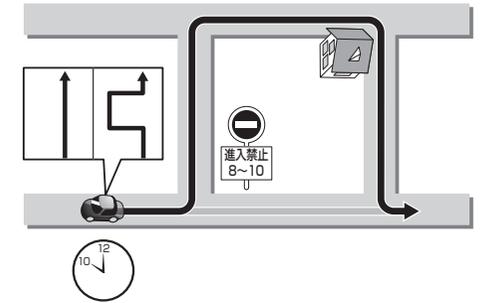
ルートスクロールを解除する



新しいルートと前のルートと比較する(新旧ルート比較)

曜日時間規制探索やDRGSで、新しいルートを探索しなおしたときに、変更前のルートも通行可能なときは、変更後のルートと変更前のルートを約15秒間表示します。

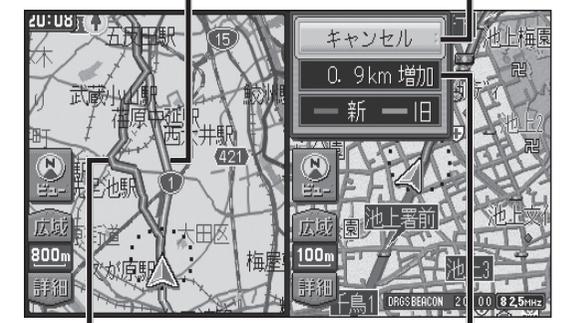
- 表示が消えるまで何も操作しないと、変更後のルートを案内します。



新旧ルート比較画面

「キャンセル」を選ぶと、変更前のルートに戻ります。

変更前のルート



変更後のルート

変更前のルートとの距離の差を表示

お知らせ

- 新旧ルート比較をしない場合があります。
 - 変更前のルートを通行できないとき(通行止め、規制など)
 - 現在地から約10 km以上離れた場所のルートが変更されたとき
 - 変更前のルートとの距離の差が200 m未満のとき
- 新旧ルート比較する/しないの設定ができます。(156ページ)